

人と農地 を考える

～地域が描く 未来の設計図～
(人・農地プランの実質化)



▶ 問合せ 役場産業課

■ 人・農地プランの実質化とは

5年・10年後、高齢化や担い手不足により、耕作されない農地が増えてくることが予想されます。耕作放棄地化させないためにも、誰がどのように農地を使って農業を進めていくのかを地域で考え、未来の設計図(将来方針)を描くことを「人・農地プランの実質化」と呼んでいます。



自分は、あと何年、
農業を続けていける
かな…



いざという時、誰か農地を
引き受けてくれる人はいな
いかな…

■ 地域での話し合いを進めていきます

今年度の取組予定地区:大足・北山・原田・富貴・富貴市場・東大高・市原・新田(8地区)

武豊町では、人・農地プランの実質化を進めていくため、これから「地域での話し合い」を進めていきます。地域農業の未来を考える話し合いに、ぜひご参加ください(※)。

※詳しくは、新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら、決定次第、
広報たけとよや地区の回覧、町ホームページ等でお知らせします

